

世の終わりに生きる

ルカ21章5～19節

ダニエル書9章24～27

参考

マタイの福音書24章3～8節

どんな時代に私たちはいきているの？

科学者たちが造った終末時計
0時が地球の週末だとすると残り100秒



核兵器や気候変動
の脅威増大

宮がすばらしい石や奉納物で飾ってあると話していた人々があった。するとイエスはこう言われた。

「あなたがたのしているこれらの物について言えば、石がくずされずに積まれたまま残ることのない日がやって来ます。」

彼らは、イエスに質問して言った。「先生。それでは、これらのことは、いつ起こるのでしょうか。これらのことが起こるときは、どんな前兆があるのでしょうか。」

イエスは言われた。「惑わされないように気をつけなさい。わたしの名を名のる者が大ぜい現われ、『私がそれだ。』とか『時は近づいた。』とか言います。そんな人々のあとについて行ってはなりません。

戦争や暴動のことを聞いても、こわがってはいけません。それは、初めに必ず起こることです。だが、終わりは、すぐには来ません。」

ルカの福音書21章5～19節

それから、イエスは彼らに言われた。

「民族は民族に、国は国に敵対して立ち上がり、
大地震があり、方々に疫病やききんが起こり、

恐ろしいことや天からのすさまじい前兆が現われます。

しかし、これらのすべてのことの前には、人々はあなたがたを捕えて迫害し、
会堂や牢に引き渡し、わたしの名のために、あなたがたを王たちや総督たちの
前に引き出すでしょう。

それはあなたがたのあかしをする機会となります。

それで、どう弁明するかは、あらかじめ考えないことに、心を定めておきなさい。

どんな反対者も、反論もできず、反証もできないようなことばと知恵を、
わたしがあなたがたに与えます。しかしあなたがたは、両親、兄弟、親族、
友人たちにまで裏切られます。中には殺される者もあり、わたしの名のために、
みなの方に憎まれます。しかし、あなたがたの髪の毛一筋も失われることは
ありません。

あなたがたは、忍耐によって、自分のいのちを勝ち取ることができます。

ルカの福音書21章10～19節

第一神殿 ソロモン王が建設 BC1000年
バビロンによって破壊 バビロン捕囚
第二神殿 神殿を再建して良いとの命令
その後BC20~ヘロデ王が拡張工事に着手
ヘロデ王はBC4に死去 AD64年に完成
AD66 ユダヤ戦争 AD67エルサレム包囲
ウェスパシアヌス後の皇帝
AD70 ローマ帝国(ティトゥス)によって
エルサレム陥落、神殿が壊される
イスラエルは離散、
奴隷として売られるものも



「イエスが宮から出ていかれるとき、弟子の一人がイエスに言った。
『先生、ご覧ください。なんとすばらしい石、なんとすばらしい建物
でしょう。』

すると、イエスは彼に言われた。『この大きな建物を見ているのですか？
ここで、どの石も崩されずに、ほかの石の上に残ることは決してありません。』
マルコ13：1－2

「人々は剣の刃に倒れ、捕虜となって、あらゆる国の人々のところに
連れていかれ、異邦人の時が満ちるまで、エルサレムは異邦人に
踏み荒らされます。」
ルカ21：24

聖書から見た今の時代は？ 70週の預言

「あなたの民とあなたの聖なる都については、七十週が定められている。それは、そむきをやめさせ、罪を終わらせ、咎を贖い、永遠の義をもたらし、幻と預言とを確証し、至聖所に油をそそぐためである。それゆえ、知れ。悟れ。引き揚げてエルサレムを再建せよ、との命令が出てから、油そそがれた者（キリスト）、君主の来るまでが七週。また六十二週の間、その苦しみの時代に再び広場とほりが建て直される。その六十二週の後、油そそがれた者は断たれ、彼には何も残らない。やがて来たるべき君主の民が町と聖所を破壊する。その終わりには洪水が起こり、その終わりまで戦いが続いて、荒廃が定められている。彼は一週の間、多くの者と堅い契約を結び、半週の間、いけにえとささげものとをやめさせる。荒らす忌むべき者が翼に現れる。ついに、定められた絶滅が、荒らす者の上にふりかかる。」

ダニエル9章24～27節

$$7\text{週} + 62\text{週} + 1\text{週} = 70\text{週}$$

BC457-458 → 49年後 BC408 → 434年後AD26 → 残り7年 → 千年王国

引き上げて
エルサレムを
再建せよ
アルタシャスタ王

ネヘミヤの指揮で
城壁が再建された
(ひろばとほとりの
回復)

キリストが
油注がれる

多くのものと
堅い契約が
結ばれる

↑
異邦人の時
(イスラエルの
悔い改め)

70週の預言

引き揚げてエルサレムを再建せよ、との命令が出る。
油そそがれた者（キリスト）、君主の来るまでが七週。また六十二週の間、その苦しみの時代に再び広場とほりが建て直される。その六十二週の後、油そそがれた者は断たれ、彼には何も残らない。やがて来たるべき君主の民が町と聖所を破壊する」
ダニエル9章24～26節



世の終わりには・・・が起こります。

- 惑わす者、私の名を語る者が現れる。
- 戦争や暴動のうわさ・・・すぐには終わらない
- 民族は民族に、国は国に敵対して立ち上がる
- 大地震や疫病
- 恐ろしいことや天からのすさまじい前兆
- イエス様の名による迫害
- 福音が全世界に宣べ伝えられる
- イスラエルの回復
- 第三神殿の完成

「民族は民族に、国は国に敵対して立ち上がり、
方々にききんと地震が起こります。」
マタイ 24 章7節

世界戦争

1914年-18年 第一次世界大戦

1939年-45年 第二次世界大戦

1914年以降一つの時代に入ったと言える
かもしれない。

AD70 神殿が壊される
約1900年 イスラエル(ユダヤ人)は離散

1948年5月14日 イスラエル建国

多くの日が過ぎて、あなたは命令を受け、終わりの年に、一つの国に侵入する。

その国は剣の災害から立ち直り、その民は多くの国々の民の中から集められ、久しく廃墟であったイスラエルの山々に住んでいる。その民は国々の民の中から連れ出され、彼らはみな安心して住んでいる。 エゼキエル38章6～8

「兄弟たち。私はあなたがたに、ぜひこの奥義を知って
いただきたい。

それは、あなたがたが自分で自分を賢いと思
うことがないようにするためです。

その奥義とは、**イスラエル人の一部がかたくなになっ
たのは異邦人の完成のなる時までであり、こうして、
イスラエルはみな救われる、**ということ
です。こう書かれているとおりです。

「救う者がシオンから出て、ヤコブから不敬
虔を取り払う。

これこそ、彼らに与えたわたしの契約である。
それは、わたしが彼らの罪を取り除く時
である。」

ローマ11章25～27節

「この御国の福音は全世界に宣べ伝えられて、すべての国民にあかしされ、それから、終わりの日が来ます」

マタイ24章14節



70週のうちの69週は成就した。残りは1週

空中携拳は1週の前
ではいつ携拳があるのか？

「この天地は滅び去ります。しかし、わたしのことばは決して滅び
ることはありません。

ただし、**その日、その時がいつであるかは、だれも知りません。**

天の御使いたちも子も知りません。ただ父だけが知っておられます。

人の子が来るのは、ちょうど、ノアの日のようなからです。」

マタイ24：35－37

70週のうちの69週は成就した。残りは1週

空中携拳は1週の前
ではいつ携拳があるのか？

「この天地は滅び去ります。しかし、わたしのことばは決して滅び
ることはありません。

ただし、**その日、その時がいつであるかは、だれも知りません。**

天の御使いたちも子も知りません。ただ父だけが知っておられます。

人の子が来るのは、ちょうど、ノアの日のようなだからです。」

マタイ24：35－37

70週のうちの69週は成就した。残りは1週
つまり 携拳の後 7年間でイエス様は地上再臨される。

7年間を艱難期という前半の3年半と後半の3年半にわけられる。

詳しくは次回(^^♪

エゼキエル書 38章

1 さらに、私に次のような主のことばがあった。

「人の子よ。メシエクとトバルの大首長であるマゴグの地のゴグに顔を向け、彼に預言して、言え。神である主はこう仰せられる。メシエクとトバルの大首長であるゴグよ。今、わたしは、あなたに立ち向かう。

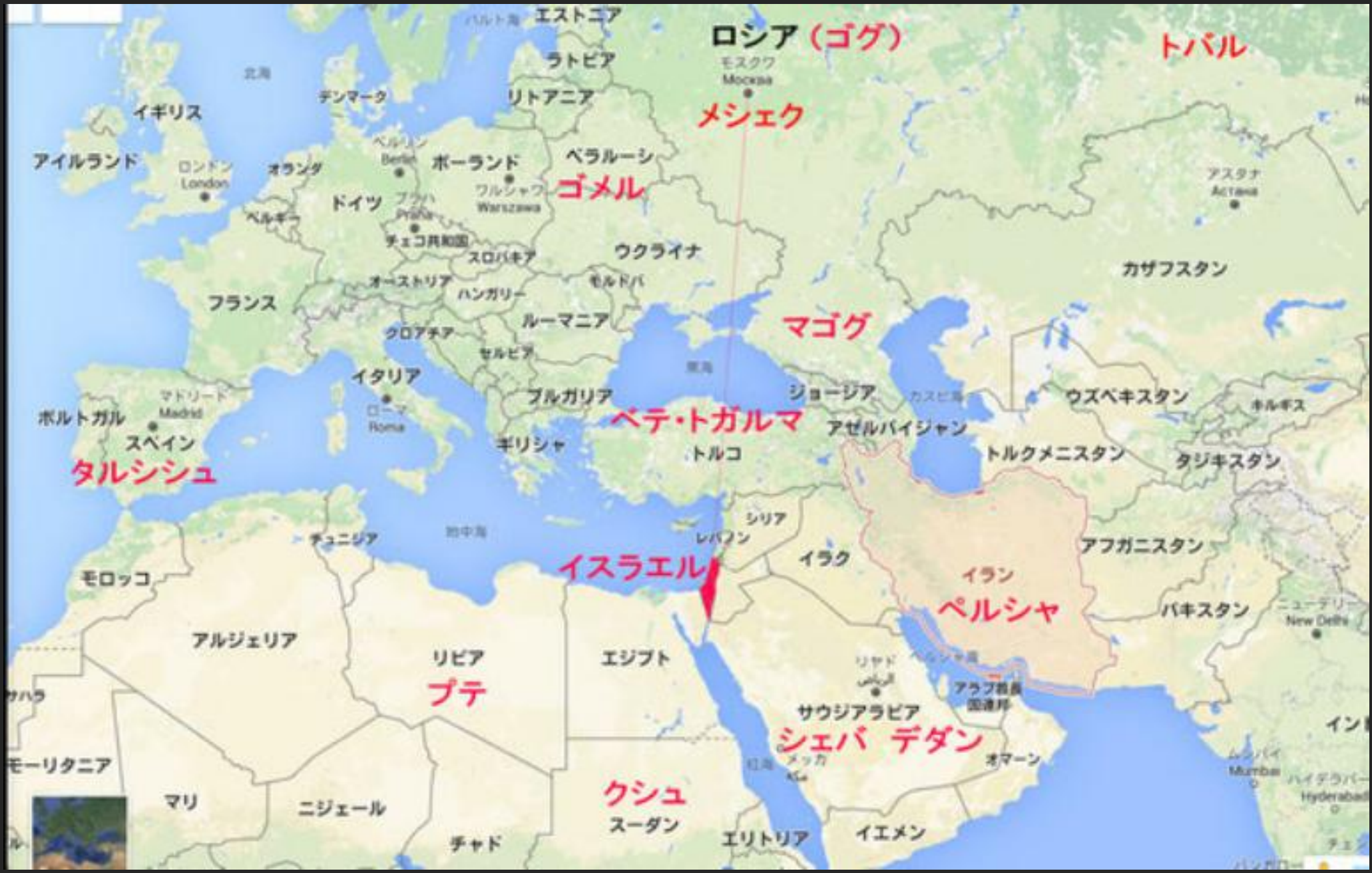
わたしはあなたを引き回し、あなたのおごに鉤をかけ、あなたと、あなたの全軍勢を出陣させる。それはみな武装した馬や騎兵、大盾と盾を持ち、みな剣を取る大集団だ。

5 ペルシアとクシュとプテも彼らとともにおり、みな盾とかぶとを着けている。

6 ゴルメと、そのすべての軍隊、北の果てのベテ・トガルマと、そのすべての軍隊、それに多くの国々の民があなたとともにいる。

7 備えをせよ。あなたも、あなたのところに集められた全集団も備えをせよ。あなたは彼らを監督せよ。

8 多くの日が過ぎて、あなたは命令を受け、終わりの年に、一つの国に侵入する。その国は剣の災害から立ち直り、その民は多くの国々の民の中から集められ、久しく廃墟であったイスラエルの山々に住んでいる。その民は国々の民の中から連れ出され、彼らはみんな安心して住んでいる。



メシエク
↓
モスクワ

トバル
↓
ロシアの都市
トボリスク

同盟国
ペルシャ
↓
イラク

ベテ・トガルマ
↓
トルコ

リビア
↓
北アフリカ
一帯

神である主はこう仰せられる。その日には、あなたの心にさまざまな思いが浮かぶ。あなたは悪巧みを設け、こう言おう。『私は城壁のない町々の国に攻め上り」、安心して住んでいる平和な国に侵入しよう。彼らはみな、城壁もかんぬきも門もない所に住んでいる。』・・・・・・

それゆえ、人の子よ、預言してゴグに言え。神である主はこう仰せられる。わたしの民イスラエルが安心して住んでいるとき、実に、その日、あなたは奮い立つのだ。

あなたは、北の果てのあなたの国から、多くの国々の民を率いて来る。彼らはみな馬に乗る者で、大集団、大軍勢だ。

エゼキエル38章1－15

しかし、あなたがたの髪の毛一筋も失われることはありません。
あなたがたは、忍耐によって、自分のいのちを勝ち取ることができます。

ルカ21：19

23 約束された方は真実な方ですから、私たちは動揺しないで、しっかりと希望を告白しようではありませんか。

24 また、互いに勧め合って、愛と善行を促すように注意し合おうではありませんか。

25 ある人々のように、いっしょに集まることをやめたりしないで、かえって励まし合い、かの日が近づいているのを見て、ますますそうしようではありませんか。

ヘブル 10:23-25